



# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一 【校長：田中正信】

本日の学校だよりのタイトルにある「内田」の文字の校章。実はこれ、生成 AI が作ったものなのです。AI にもとの校章を読み込ませた後「この校章を、節分の雰囲気のアレンジして!」と指示を出したところ、わずか数秒で「節分バージョン」の校章が完成しました。カラーで見ると細部まで季節感にあふれています。ぜひ、学校のホームページでそのクオリティをご覧ください。

世界中の膨大なデータをもとに、指示一つでイラストや文章をあっという間に作り出す。その「すごさ」には、驚きとともに、ある種の危うささえ感じます。今後、この生成 AI は授業にも導入されていきます。子供たちがこの新しい道具とどう付き合っていくべきか、メリットとデメリットを生成 AI が作成しました。(枠内は、AI が作成した文章です)

## ◎【メリット：好奇心と自信を育む「翼」として】

### 「なぜ？」を深め、能動的な学びに変える

子供は「知りたい!」の塊です。AI は、大人が即答できない疑問にも子供に分かりやすい言葉で答えてくれます。単に正解を知るだけでなく、「それなら、これはどうなの?」と自ら問いを立て、探究する習慣(能動的な学び)への入り口になります。

### 「できない」を「できた!」に変え、自信を育む

頭の中にあるイメージを形にするのが苦手な子にとって、AI は心強い相棒になります。表現を補うことで「挫折」を防ぎ、「自分にもすごいものが作れた!」という成功体験が、次の挑戦への自信につながります。

## ▽【デメリット：基礎力の低下と誤解の「リスク」として】

### 「自分で考える・書く」練習を奪う可能性

低学年は、鉛筆で文字を書き、拙い言葉で一息懸命に自分の気持ちを表現する「脳の筋トレ」が最も大切な時期です。安易に AI に頼ると、この苦勞してひねり出すプロセスが失われ、文章力や思考力が育たない懸念があります。

### 「もっともらしいウソ」を鵜呑みにするリスク

AI は自信満々に「ウソ」をつくことがあります。低学年の子供はそれを「絶対の正解」と信じがちです。情報の真偽を確かめるリテラシーが未熟な段階では、誤った知識や偏った価値観に影響される恐れもあります。

と、もっともらしい文章ができあがりました。私が考える情報教育の在り方とは、単なる技術の習得ではありません。子供たちが「どう生きるべきか」を考え、情報を自分や誰かの幸せのために正しく活用できる「力」と「心」を育むことです。技術がどれほど進化しても、最後にそれを扱うのは人間の「心」です。それこそが、難しい時代を生きていく子供たちにとって、生涯を支える揺るぎない「芯」になると信じています。

# みんなで称えよう！

## おめでとうのコーナー！



なんと！ 1年生全員です！

1月末に行われたソーラン披露の会で、1年生担任から学級の子供たち全員に『頑張りました賞』が贈られました。

学級内の実行委員の呼びかけで、一生懸命に練習に取り組んできたこれまでの過程と、当日の迫力あるソーランの姿から、一人一人に賞が贈られました！



### 読み聞かせボランティアさんを募集しています！

本年度、5名の「読み聞かせ【くすの木】」さんにご協力いただき、朝の読み聞かせを行っていただきました。

来年度も、子供たちが本に触れる機会を増やし、読書が大好きなうちだっ子になれるように、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りして、子供たちに読み聞かせをお願いしたいと思います。

開催日時は、今後決定していきますが、**8時から8時10分**までの10分間をお願いしています。決定した日時の中で、ご都合のつく日だけの参加で構いません。

絵本の読み聞かせに興味のある方、子供が好きな方はぜひご参加ください。よろしくお祈いします。

下記の2次元コードより入力をお願いします。



【担当：大村】

みなさんのご協力をお待ちしています！





# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一 【校長：田中正信】

今回の学校だよりは、校長として『子供を守ること』、『教職員を守ること』の観点からの内容です。少しかたい文章ですが、地域に誇れるうちだっこを育てる職員が、信頼を高め、誤解をまねくことがないために、日々徹底して取り組んでいることをお伝えします。

2026年12月25日 『子ども性暴力防止法』がスタートします。

**『子ども性暴力防止法』がスタートします。**

子どもに対する性暴力は、断じて許されるものではありません。

学校や保育所、学習塾など、子どもに対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。

**事業者求められる取組**

- 日頃から、子どもを性暴力から守る環境づくりを進めます。
- 子どもと接する業務に就く人に、性犯罪前科の有無を確認します。
- 性暴力のおそれがある場合は、子どもと接する業務に就かせないようにします。

子どもみんなの  
子ども家庭庁

詳細は裏面および  
子ども家庭庁HP等に確認ください  
国民の権利利便性の  
向上やリーフレットを掲載しています

法については詳しく触れませんが、報道等でご承知のとおり、教職員の不祥事があったことも法の成立の背景の一つであるかと思えます。

これまでも国や県、そして菊川市教育委員会から『信頼される教職員に向けて』様々な研修等の取り組みの指示がありました。当然、それらを確実に実施し、本校における共通ルールも作成し、職員共通理解事項として取り組んでいるところです。

今回、左記の法の成立を受け、改めて保護者・地域の皆様に、本校における生徒指導にかかるルールをお示ししたいと思います。

## <内田小学校職員の生徒指導に係る共通ルール>

### Ⅰ 児童との携帯電話での連絡及びメール・SNSの使用について

【教員と児童との連絡先等の交換を禁止】

#### (1) 平日における電話連絡について

- ア 児童へ連絡を行う場合は、保護者の携帯電話又は固定電話に連絡を行う。連絡が取れない場合、保護者以外の緊急連絡先の電話に連絡をとる。
- イ 児童からの連絡は、保護者から学校の電話に連絡するよう指導する。
- ウ 緊急の連絡を必要とする場合、又は児童の安全・人命等に影響を及ぼす場合で、早急に児童の居場所等を特定する必要がある場合は、この限

りではない。

(2) 休日等に携帯電話・メール・SNS を使用する場合について

ア 教職員と児童の間で携帯電話・メール・SNS 等で、個人的な指導や私的なやりとりは一切行わない。

イ 教育活動で全員に関わる場合であっても、その趣旨を保護者に十分説明するなど、保護者から誤解を受けないように努めることとする。

2 児童との面談や相談等の実施方法について【密室での面談等を禁止】

(1) 児童との面談や相談等は、原則として電話（携帯電話を含む）やメール・SNS を使用して行わない。

(2) 原則として校内又は保護者在宅時の児童宅で実施する。

(3) 実施する場合は、教職員個人で対応せず、組織的に対応し教職員間で情報を共有し透明性を高める。

特に、突発的な個人面談や相談等については、教職員間の報告・連絡相談を密にし、教職員個人で対応しないようにする。

(4) やむを得ず、1対1で実施する場合は、密室とならないよう、実施する部屋の窓や扉を開けるなど疑義を受けない等の配慮をするとともに、管理職又は他の教職員にあらかじめ伝えておく。

3 個人所有端末の利用について【私用の携帯電話等の持ち込みを禁止】

ア 教職員は、個人所有のスマートフォン等を児童の活動場所へ持ち込むことは行わない。ただし、緊急時対応等の使用に限り、管理職の許可を得た場合はこの限りではない。

イ 学校の機器を利用して撮影した写真や映像などのデータは所定のフォルダに保存し管理するとともに、保存後は機器内のデータを速やかに削除する。

4 教職員の自家用車への生徒の乗車について

原則として、自家用車には児童を乗車させない。ただし、緊急等の場合を除く。

今後も、内田小の全職員で、子供たちの安心・安全な学校生活に努めてまいります。  
目指すは『子供も、大人も 明日も行きたくなる学校』です！  
引き続き、保護者の皆様・地域の皆さんのあたたかなご支援・ご協力をお願いします。



# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一 【校長：田中正信】

今回の学校だよりは、『子どもたちの学びを深めるための手立て』として、本校の研修主任(5年担任:難波)からのお知らせになります。

内田小学校では、授業で学んだ内容の復習(指定された課題)や今の自分に足りない力を伸ばすチャレンジ学習(3年生以上)を、家庭学習で行っています。そして、2学期から『ノート展』を行っています。

なぜ始めたかという...!

1学期の子どもたちの学校生活(学び)を、職員で振り返った時に、

・お手本になるチャレンジ学習をクラスルームにて紹介したけれど、

※もっともっと「よさ」が広がるようにしたい!

・単学級のため、刺激が少ないかも…

※自分たちのまなび方を見直すきっかけがほしい!



このような意見が出されたのをヒントにして、

日頃の学びを充実させるイベント! 「自分一のノート展」

が行われるようになりました。

全校のみんなのノートを見合うことを行い、1回目のノート展では、「こんなノート作りいいな。」を見つけると、第2回目のノート展までに、「自分の学びを深めるためのノート作りをしよう!」と前向きにチャレンジしている子が増えていきました。あこがれが見つかったり、誰かにほめてもらったりする経験が、大きな原動力になったのだと思います。

さて、今日(12日)から第3回目のノート展が始まりました!今回は、自分の学年と、1つ上の学年のノートだけをじっくりと見ることにしました。来年度に向けて、「自分史上のその先」に行けるヒントを見付けることができた

ら良いなと考えています。

3学期は、「実を实らせよう」の合言葉で、一年の成長を振り返るステージです。具体的には、「どんなことができるようになったかな?」と、自分や、友達同士、クラスの仲間と、共に成長を見付けて伝え合ったり、「実(みのり)カード」に記入したりすることを大事にしています。

今回はこのノート展と、ステージの取組とタイアップして『ノート展で見つけた良さを「実カード」に記入して、本人の手元にわたる』こととしました。認めてもらえた嬉しさが、次の原動力になっていくことと思います。

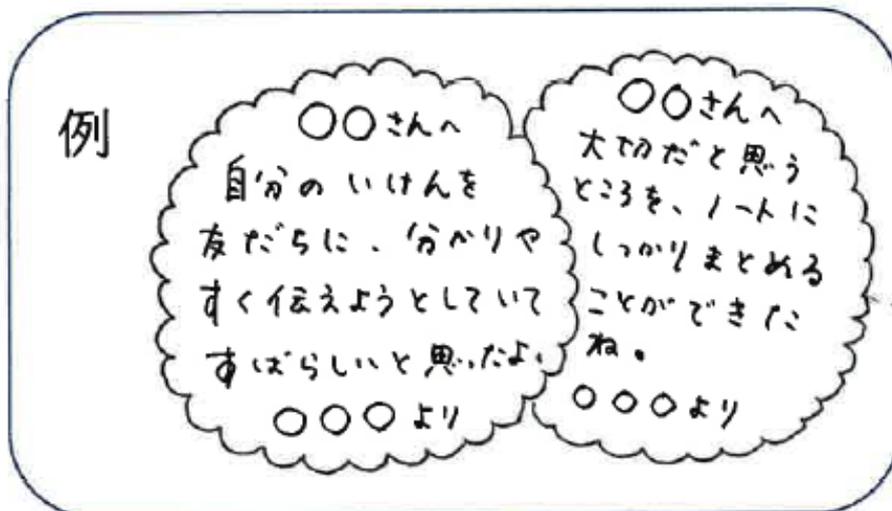
## そこで…保護者の皆様にお願ひです！

明日(13日)は、今年度最後の授業参観・懇談会です。ここでは、一人一人の子どもたちが、「学びに向かう『自分一』の姿を、お家の人に見てもらいたい!」と張り切って学習に参加することとします。

そこで、頑張っている子どもたちに、お家の方が見つけた「子どもの成長やがんばり」を伝えるために「実カード」への記入をお願いしたいと考えています。もちろん、ノート展で展示されているノートに対するコメントでも構いません。「ちょっとした進歩」を認めることが、次のやる気に繋がります。よろしくお願ひします。

各教室の入口に、「実カード」が置いてあります。その近くに、封筒を用意しておくので、記入後は、その封筒の中にお入れください。

「実カード」は、多めに用意してあります。我が子はもちろん、他のお子さんにもコメントをお願ひします。





# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一

【校長：田中正信】

## 授業参観・懇談会ありがとうございました！

本年度、最後の授業参観・懇談会（2月13日）にお越しいただきありがとうございました！子どもたちの意欲いっぱいの姿は、いかがだったでしょうか？授業参観アンケートへまだ未記入の方は、下記の2次元コードから記入をお願いします。次号の学校だよりで、紹介をさせていただきます。（現在78名の方が回答してくださっています）

懇談会においては、学年委員を1年間勤めてくださった皆様、ありがとうございました。保護者の皆様には『自分一のノート展』や授業参観からの感想を、実（みのり）カードにご記入いただきまして、ありがとうございました。子どもたちは、実カードに記載された保護者の皆様からのコメントを読み、とても嬉しそうな表情でした。ご自分のお子さんだけでなく、他のお子さんにも記載していただきまして本当にありがとうございました。



未記入の方はご協力をお願いします



1組



5年



2組



1年



4年



2年



6年



3年

お知らせ！保護者のみなさま、お越しく下さい！

## リベンジthe玉入れ

白組リベンジなるか!!

日時 12時45分  
スタート

2/18 みなさん  
頑張りましょう!!

場所 体育館  
赤白ぼうをかぶってきてね



4年生が全校を巻き込んだイベントが18日（水）に行われます。昨年の10月に行われた『チェックリ玉入れ』のリベンジ戦として、全校玉入れ大会を企画してくれました。

実行委員長の3人が計画し、4年生の仲間に呼び掛けて準備が進められています！

『みんな一』を考え、全校を巻き込む動きが、今回の4年生たちだけでなく、他の学年でも個人、グループで多く見られるようになり、とても頼もしく感じています。

お時間のある保護者の方は、18日の12時45分から体育館でイベントが行われますので、ぜひお越しく下さい。お待ちしております。

みんなで称えよう おめでとうのコーナー！



4年生

掛川市武道大会

柔道（3・4年生の部）：第3位



2年生

静岡県書初め展：準特選

おめでとう!



# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一 【校長：田中正信】

2月13日の授業参観・懇談会のアンケートへのご協力ありがとうございました。あたたかなコメントや今後の学校に期待するコメント等、たくさん寄せられました。どの意見も真摯に受け止め、全職員で明日からの指導に生かしていきたいと思えます。回答していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。以下、ほんの一部ですが記載（抜粋）させていただきます。

## <授業参観より>

- ・発表をする子が「聞いてください」と言って、みんなで聞く姿勢を整える姿が印象的でした。ノート展でも子供達それぞれの工夫・頑張りが表れていて、この1年間での成長を感じました。
- ・ノート展とても良い取り組みだと思います。2学期の頃だったと思いますがタブレットで撮った高学年や低学年のノートを自宅で見せてくれて「高学年のノートすごいよ」「低学年でこんな綺麗！」等、話してくれました。他の学年のノートもみることが刺激になり、より主体的に取り組めると思います。
- ・普段、あまり学校の様子を話してくれませんが、授業中に見せてくれた先生や友達とのコミュニケーションの様子から楽しい学校生活を送れていることが伝わり、嬉しかったです。
- ・とても集中して話を聞き、ノートの記載も丁寧にできていたので安心しました。同じ班の子と仲良く協力してできていて、いいチームだな。と感じました。～抜粋～ 帰宅後主人にも今日の頑張りを伝え、たくさん褒めてもらっていました。本人の自信につながってくれるといいです。
- ・小学校最後の参観会、ありがとうございました。中学校に向け学習の準備も伺える内容でした。

## <懇談会等より>

- ・懇談会では友達との関わり方についてなどとてもナイーブな内容もあり、これまでの懇談会ではあまりなかった雰囲気でした。子供達が抱えている思いに先生も向き合い、支えてくれていることも感じられ、私自信も引き続きほどよい距離感で見守っていけたらなと思えました。だんだん思春期に入りつつある中、家での様子でも成長を感じています。身体の変化も大きく変わる中、戸惑いも見受けられ、大人へと近づいているのを日々感じています
- ・全員が当事者意識を持って問題解決に向けて動いていけたらと思えます。
- ・参観会以外にも参観可能なイベントが多く、児童主体で企画や運営をさせてもらえる機会は大変貴重だと感じていて、内田小でよかったという思いと、今後の学校生活もとても楽しみです。

## 4年生主催の『リベンジ the 玉入れ!』

2月18日、4年生が全校に呼び掛け『リベンジ the 玉入れ』を開催してくれました。玉入れの難度をあげるための工夫や、盛り上がるように音楽を流すなど『みんなー』のために、4年生の子どもたちは各持ち場における責任を確実に果たし、会は大成功に終わりました!



## お雛様が飾られています!

高田地区の鈴木様、西平尾地区の岡本様、御門地区の芳野様から、お雛様をお貸しいただき、校内にお雛様が一年ぶりに飾られました!!お雛様の前を通った子どもたちから「かわいい!」という声。お雛様の顔を見たりきれいな着物をじっと見たりする姿がありました。また、「もう飾る予定がなかったから、また飾っていただきうれしいです!」と、お貸しいただいた皆様からも喜びの声をいただきました。

3月中旬頃まで飾る予定です。学校付近にお見えになった際は、ふらっと学校に立ち寄り、ぜひご覧になってくださいね!





# うちだっ子

重点目標 自分<sup>いち</sup>一 で みんな<sup>いち</sup>一 【校長：田中正信】

## <6年生ありがとうの会 5年生が成功へ導く>

5年生が、6年生に感謝の気持ちを込めた『6年生ありがとうの会』が2月20日に行われました。体育館内はあたたかな飾り付けがあり、4年生が持つ花のアーチの下を、1年生からもらったメダルを首にかけた6年生が笑顔いっぱいに入場し会がスタートしました。

5年生の楽しい司会のもと、各学年から6年生への感謝の気持ちをこめた発表があり、さらに6年間のスライド写真を見て、下級生が涙を流している姿もありました。最後は、6年生から全校に披露する『6年生最後の全力ソーラン』が披露され、その迫りに圧倒されながらも、この姿を見ることができない淋しさもこみあげてきました。

『6年生ありがとうの会』は、終始あたたかな雰囲気にもまれて感動いっぱいでした。5年生による計画・準備、当日の運営までを全員で協力し、取り組んだ成果であると思います。

いよいよ、明日(26日)から卒業式(3月19日)まで、小学校生活は16日間を残すのみとなりました。6年生にとって思い出いっぱいの小学校生活になることを、願っています。



## お知らせ：プール内の塗装を行います！令和8年度の水泳をお楽しみに！



大プール・小プールの塗装がはがれてきたため、現在、業者の方による清掃、今後は塗装作業が行われていきます。

きれいになったプールで水泳が楽しみです！



# みんなで称えよう おめでとうのコーナー！

おめでとうございます

## <小笠地区席書コンクールにて>

- 1年 : 入選
- 2年 : 特選 県にて優秀賞
- 3年 : 入選
- 3年 : 特選



- 4年 : 特選
- 5年 : 特選
- 6年 : 特選
- 6年 : 入選

おめでとう!



チーム名：菊川 FC  
 大会名：第 23 回おささび CUP 争奪少年サッカー大会 U-9  
 結果：第 3 位  
 県内の強豪 12 チームが集まる中、決勝トーナメントまで勝ち進みました。  
 ゴールキーパーの選手は、チーム MVP に選ばれました！